

報知ボーイズリーグ

第14回九州ブロック1年生大会予選



北九州支部予選を制した八幡南提供写真

八幡南

打力で圧倒

2点を追う4回に打者10人の猛攻を見せた。原田宗将の適時三塁打と敵失で追いつき、さらに1死二、三塁と好機を広げて、吉永遼真が勝ち越しの2点二塁打。その後も打線の勢いは止まらず、井土歩弥に2点二塁打が飛び出し、この回計6点を入れた。

5回にも先頭の前田と、続く中原悠愷が連打を放ち、大山絢大の適時打などで3点を加えて決着をつけた。

3戦コールド勝ち

八幡南は、小倉との決勝で13安打を放って11-4(5回コールド)と打ち勝ち、支部予選優勝を飾った。

小倉	1	1	2	0	0	
八幡南	1	0	1	6	3	X
	(5回コールド)					
【小】小島、高瀬、四ヶ所	【南】					
佐野、吉原、春田、中原、岩崎(小)	辻、原田2(南)					
■天山、吉永、井土(南)						

北九州支部予選

(10月14、15日・本城球場ほか)

チームは今大会、4戦で計35得点。3戦がコールド勝ちと打力で相手を圧倒した。1、2年生で構成するチームでもスタメンに名を連ねる吉永や吉原悠介、原田のほか、決勝で4安打を記録した大山ら好打者がそろそろ。2年ぶりの出場となる九州ブロック1年生大会では、攻撃力を武器に初制覇を狙う。



▼1回戦

福岡門司	2	0	1	1	1
八幡南	5	1	0	1	X
	(5回コールド)				
【門】柳井、藤澤、田中、柳井	【南】				
佐野、吉永、井土	■柳井、原、上野、藤澤(門)				
■藤澤、柳井(門)					

▼2回戦

八幡南	0	1	2	3	3
上津役・宇部合同	0	1	0	0	0
	(5回コールド)				
【南】春田、吉原、中原、栗林	【上】				
勝本、原田、五島、五島、原田	■松永、吉原(南)				
勝本(上)					

▼準決勝

八幡南	0	2	0	1	0	0
山口	0	0	0	0	0	0
	0 3					
【南】春田、吉原、松永、中原	【山】					
福永、山田、川崎	■原田、辻、春田(南)					
■吉永(南)	有馬(山)					